

二〇二〇年度

入学試験問題

(二月一日午後)

国語

- 一 開始の合図があるまで問題用紙・解答用紙にふれないでください。
- 二 開始の合図があったら、最初に問題用紙十ページ、**解答用紙二枚**を確認してください。
- 三 解答用紙に受験番号と氏名を記入してから始めてください。
- 四 問題についての質問は受け付けません。印刷のはっきりしないところや用事がある時は、声を出さずに手をあげてください。
- 五 字数が指定されている問題は、記号・句読点も一字として数えてください。
- 六 問題用紙は回収しません。
- 七 筆記用具の貸し借りはしないでください。
- 八 試験時間は五十分です。終了五分前になったら知らせます。
- 九 答案を書き終わっても座席からはなれないでください。

次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。(なお、作問の都合上、省略した部分があります。)

ギリシア語で学問という意味で使われていたことばが二つあります。それが古代ローマのことば(いまはラテン語といいます)に訳され、さらに、近代ヨーロッパのさまざまな国語に訳されました。

英語では、フィロソフィとサイエンスとがこれにあたります。この二つのことばが、日本語に訳されると、<sup>てつ</sup>哲学と科学になります。

①この二つのことばは、もともとは、それほど区別されずに、おおよそ学問というほどの意味で使われていたようです。そうして、十七世紀になってもなお、たとえば、ニュートンはじぶんの仕事を哲学とよんでいます。

ニュートンの一番有名な著作は、『自然哲学の数学的原理』という題の本です。しかし、今日の常識でいうと、ニュートンのやったことは、自然科学の研究だったということになるでしょう。

つまり、ガリレオとかニュートン、あるいは、化学の父といわれるボイルなどがつぎつぎと、自然をしらべる学問のほうで大きな仕事をするようになってからまもなく、哲学と科学ということばをわけて使うような習慣がでてきたのです。

そうして、今日では、ガリレオやニュートンが始めたといってもよい物理学、ボイルやドールトンがその基礎を築いた化学のことを哲学だという人は、あまりいなくなっています。この二つの学問は、むしろ科学の代表に数えられているのです。

②アリストテレスも (ア) 著作を (イ) のこしているぐらいの (ウ) 古い学問である天文学や生物学も、科学に (エ) 数えられるようになりました。

心のはたらきをしらべる学問、政治や経済のことをしらべる学問は、まだしばらく、哲学とよばれていたのですが、十九世紀になってから、しだいに、科学だといわれるようになってきました。

あるいは、たとえば心のはたらきをしらべる学問には、哲学的なものと、科学的なものとの二種類がある、といわれるようになりました。そうして、多くの人が、「哲学的なほうは、もう古くさいから、すててしまったほうがいい、科学的なほうの学問を研究したほうがいい」というようになったのです。

一番古い学問の一つである歴史学についてまで、科学的歴史学というようなことばが使われるようになったのです。

そういうことばを使う人の中には、やはり、③ むかしの歴史学はもう古くさくなつたと考える、これからは、科学的に歴史学を研究しなくてはならないと考えている人がおおいいます。

いまの日本では、科学という学問があることは、あたりまえのことになっています。人によっては、学問といえば科学しかないと考えられる人もあるくらいです。そうして、それも、考え方によつては、まちがいでありません。

さきほどのべたように、科学ということばは、もともとヨーロッパで、学問一般をさすのに使われていたことばの一つの日本語訳なのですから。

しかし、日本が科学を大はばにとりいれたところというのは、ヨーロッパではニュートンやボイルの活躍やくした時代から、少し後の時代、つまり、科学と哲学とがそろそろ区別された時代なのです。

ですから、明治のはじめにヨーロッパの文化をとりいれる先頭にたった人は、この区別のあることを知っていました。そのために、わざわざ訳語も二つ、哲学と科学というのをこしらえたぐらいなのです。

そこで、この区別をたてたうえでの話ということになると、学問といえは科学しかないというのは、( ④ ) というとおなじことになります。しかし、はたしてそうでしょうか。

⑤ 哲学とはどんな学問か、しらべてみてから、そのねうちをきめてもおそくはないのじゃないでしょうか。まえにもいったように、哲学と科学とは、もともと一つのものでした。

哲学も科学も、人間の好奇心きんしんをみたすために、発展させられてきたともいえるヨーロッパ派の学問です。それが一般的に、哲学とも、科学とも、よばれてきたのです。

では、どういうところで、哲学と科学とが区別されるようになってきたのでしょうか。

これについてはいろいろな考え方がありますが、いちおう、つぎのように説明するところから、話をすすめていきたいと思います。

好奇心をみたすために、人間は、根ほり( ⑥ )ほり、いろんなことをたずねます。しかし、その質問は、つづけようによつては、きりがなくなつてしまいます。

たとえば、「空はなぜ青くて赤くないのか」という疑問を持った人が、科学者のところに質問にいったとします。

科学はどんな質問をしても答えを出してくれるというものではなく、「そこからさきは、きかれても困るんだ」というところが、科学にはかならずあるのです。

そうして、それでもそのさきがききたいという人には、哲学が待っているというわけです。

たとえていえば、好奇心の強い人が、科学という車にのって、いろいろな疑問についての答えをさがして行くと、ここからさきは科学的にはきいてもむだだ、という赤信号がたつてるところにぶつかるところがあるのです。

では、哲学という車にのりかえれば、そこで信号機は青を出してくれるでしょうか。かならずしも、そうとばかりはいいきれません。哲学に科学で答えられないことが答えられるとしたら、はじめから、科学などはやらないで哲学をやればよさそうなものです。

たとえば、ガリレオやニュートンの時代になるまえに、自然のことについてしらべていた学者、そうして、いまでは科学者のなかまには数えられない学者の中には、科学が答ええないような疑問にも、ほとんど答えを出していた人がいました。しかし、そういう答えは空想的なものだとして、いまでは信用されなくなっています。

つまり、<sup>⑦</sup>赤信号の前で科学がとまるのには、それだけの意味があるのです。

科学の成功の秘密は、なにもかも答えようとはしないで、赤信号のたつてるところがあることに気がついた点にあるとさえいえるぐらいです。

だから、むやみに赤信号の前にとびだそうとしても、話が空まわりになってしまうことが多いのです。

科学が、哲学からわかるまえのほらふき学者のやり方に、もういっぺんかえろうとしても、あまり意味はないことになりそうです。しかし、なぜ、赤信号がたつているのかしら、という疑問を持つことはできるでしょう。

また、科学に答えられない問いというのは、どんなことをしても答えられないものなのか、それとも、科学が、それより以前の学問をのりこえて発展してきたように、科学をのりこえるもつとさきの学問があるのだろうか、という疑問もわいてくるでしょう。

つまり、ここで、人は、一つの答えにくい問いにぶつかつたことをきっかけにして、「人間がものを知るとはどういうことか。その、知る、ということには、そこから先にはどうしても行けない、きり、というものがあるのか」という問いにぶつかるのです。

哲学というのは、こういった問いに答えようとするところからはじまる学問だともいえるのです。

つまり、ものごとを知ろうという点では科学とおなじことですが、その知ろうとすることが、科学とは少しちがう。いまの例でいえば、知ることとか、好奇心とかいったこと自体を問題にするのが哲学です。

さきほどの例でいうと、赤信号を青信号にする妙薬みょうやくが哲学などではありません。

むしろ、赤信号になったことをあらためて問題にして、いろいろ考えてみようというのが哲学です。その結果、思いがけないところから、まえにすすむ道がみつかるかも知れないし、やっぱり人間にはまえにすすむことができないんだ、ということがわかるかも知れない。

いわば、哲学は、まえにすすむか、とまるか、だけを考えるのではなく、( ⑧ ) という、黄信号を出すものだともいえるのです。

そこで、学問の場合にかぎらず、いままで一つのことの中に夢中になっていた人が、何かのきっかけで、おちついてまわりのことも考えるようになる、「あの人も哲学的になった」ということがあるくらいです。

(吉田 夏彦『なぜと問うのはなぜだろう』より)

問一 ——線部①「この二つのことばは、もともとは、それほど区別されずに、おおよそ学問というほどの意味で使われていた」とありますが、それが区別されるようになったのはなぜですか。理由として最もふさわしいものを、次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア ニュートンが有名な『自然哲学の数学的原理』という本を書き上げたから。
- イ 科学の研究を哲学の研究と呼ぶのはまちがっていると考える人が増えたから。
- ウ 学者たちが自然をしらべる学問のほうで多く成果を上げるようになったから。
- エ 学問という意味の言葉が二つもあるのは、まぎらわしくて不便だったから。

問二 ——線部②「アリストテレスも」とありますが、これはどの部分にかかりますか、本文中の~~~~線部(ア)～(エ)の中から一つ選び、記号で答えなさい。

問三

——線部③「むかしの歴史学はもう古くさくなつたと考え」とありますが、そのように考えるのは歴史学をどのようなものと考ええるからですか。本文中から六字で抜き出して答えなさい。

問四

本文中の（ ④ ）にあてはまる内容として最もふさわしいものを、次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 哲学は、学問としては価値がない
- イ 哲学は、学問としてじゅうぶん価値がある
- ウ 科学は、学問としては価値がない
- エ 科学は、学問としてじゅうぶん価値がある

問五

——線部⑤「哲学とはどんな学問か」とありますが、この問いかけの答えとしてふさわしい部分を、「学問」に続かたちで本文中から二十五字でさがし、その初めの五字を抜き出して答えなさい。

問六

本文中の（ ⑥ ）にあてはまる言葉として最もふさわしいものを、次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 穴
- イ 元
- ウ 枝
- エ 葉

問七 本文中の  には、次のア～オの文が入ります。文意が正しくなるように並べかえて、記号で答えなさい。

ア しかし、「それでは、なぜ物理学の理論をひきあいに出して説明すれば、正しい説明になるのか」という疑問をつづけて出すとしたらどうでしょうか。

イ じつさい、科学者にこういう質問をして、こういう答えをもらい、それではということで哲学を勉強するようになった人がいるのです。

ウ つまり、科学は、好奇心をみたくれますが、それにはかぎりがあるのです。

エ そのとき、なお説明をつづけてくれる科学者もいるでしょうが、人によっては、「それは哲学の問題です。科学者の答えることではありません」という人もいることだと思います。

オ 科学者は、親切に、いろいろと説明してくれるでしょう。そうしてそのためには、物理学の理論を持ち出してくるようになります。

問八 — 線部⑦「赤信号の前で科学がとまる」とありますが、どういふことですか。二十字以内で説明しなさい。

問九 本文中の（ ⑧ ）にあてはまる内容として最もふさわしいものを、次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア あともどりしていま来た道を確認にんしろ
- イ おちついてまわりのことにも注意しろ
- ウ なんとかして答えを出すことに集中しろ
- エ うえをむいてあたらしい問題を発見しろ

問十 最近、あなたが「なぜ」と思ったことと、それに対してどのように考えたかを、二百字以内で書きなさい。

二

次のカタカナの文章を読んで、漢字とひらがなと読点を正しく用いて書き直しなさい。

ウインドウカイトイウギョウジガニホントクユウノブンカダトイウコトヲシツテ

イマスカ。アカシロニワカレテシヨウリヲメザシミンナデチカラヲアワセル。

カイガインノコドモタチハニホンノウインドウカイヲミテタノシソウトウラヤマシ

ガルソウデス。コトシノナツニヒラカレルトウキョウゴリンヲオナジヨウニセ

カイジユウデアイサレルタイカイニシタイモノデス。

三

次の(1)～(5)の——線部の漢字をひらがなに、(6)～(10)の——線部のカタカナを漢字に改めなさい。

- (1) 茨の道を歩かされる。
- (2) 一筋縄ではいかない仕事。
- (3) 友達と費用を折半する。
- (4) 六文銭は真田家の家紋です。
- (5) 思い出が走馬灯のようによみがえる。
- (6) ショクチュウドクに注意しよう。
- (7) 山本勘助は武田信玄のカシンです。
- (8) 光をアびて育つ植物。
- (9) 戦争のフジョウリさを訴える。
- (10) ジツムの経験がありません。

四

次の詩の（ 1 ）～（ 5 ）にあてはまるものを、後のア～オの中からそれぞれ一つずつ選び、記号で答えなさい。

夏も近づく（ 1 ）夜

野にも山にも（ 2 ）がしげる

あれに見えるは茶摘みじゃないか

あかねだすきに（ 3 ）

（ 4 ） 続きの今日この頃を

こころのどかに摘みつつ歌う

摘めよ摘め摘め摘まねばならぬ

摘まにゃ（ 5 ）の茶にならぬ

〔尋常小学唱歌〕より

（ 1 ）	ア	十五	イ	百八	ウ	八十八	エ	三日月	オ	おぼろ月
（ 2 ）	ア	桜	イ	若葉	ウ	紅葉	エ	菜の花	オ	つたかえで
（ 3 ）	ア	からかさ	イ	あまがさ	ウ	すげのかさ	エ	こうもりがさ	オ	日よけのかさ
（ 4 ）	ア	昨日	イ	明日	ウ	雨ふり	エ	日より	オ	どんより
（ 5 ）	ア	日本	イ	中国	ウ	本物	エ	売り物	オ	たくさん

受験番号			
------	--	--	--

氏名	
----	--

得点	
*	

\*印のところは、何も記入しないでください。

問一			
問二			
問三			
問四			
問五			
問六			
問七			↑ ↑ ↑ ↑
問八			
問九			
問十			

小計	
*	

